計画の名	称	群馬県コンベンション施設を中心とした魅了あるまちづくり													重点配分対象の該当												
計画の期	間	平成26年度 ~ 平成31年度 (6年間) 交付対象						十対象	群馬県																		
計画の目	標	群馬県のまってい	の玄関口と いる。 そこ	も言える J で、その地	R高崎駅に 域特性を活	近接する東口 かしてコンハ	コ周辺地域 ベンション	は、平成26年2月 施設を整備して	に運用を開始 、集客施設を	始した関越自 :中心とした卵	動車道路 魅力ある	Rの高崎玉村 まちづくり	対スマートィ を行い、周	インターチェン ]辺地域及び県	ンジにも近く 具内各地に賑:	、高速交通# わいを創出し	間により、 、本県の	周辺各 発展を	-地へのア 目指す。	アクセスフ	が容易で	ある。ま	た、平原	成27年の北陸	新幹線の開業	もあり、その	)拠点性が高
計画の成果目			der / toda Biller	ob edition to we			T. Doe 64 st		Don for the																		
					1 日平均の よる計測)			: 28,733人→平 : 0人→平成31																			
定量的指標の	定量的指標の定義及び算定式       定量的指標の現況値及び目標値         当初現況値       中間目標値       最終目標値         (旧26当初)       H29.3       H32.3         高崎駅の乗車人数(高崎駅を利用する1日平均の乗車人数)を計測する。       28733人/日       28,733人/日       30,000人/日														備考												
	来場者数 (施設を利用した人数) を計測する。     (H27.4)     (H32.3)       -     -     490,000人/年																										
全体	全体事業費     合計 (A+B+C+D)     29,936.百万円     A     29,936.百万円     B     -							_	С	C     -     効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)							0.0%										
○東公評価 (由問	「評価)の	主体体制	宝坛時期								事	後評値	五 (中 間	間評価)													
												群馬県の	ホームペー	ジで公表。													
1. 交付対象事業 交付対象事業																											
	也域住宅計 事業	計画に基づく事業) 地域 交付 直接 ままれ 西来しかえ事業な													1		事業実施期間(年度				车)		全体事業費	<b>*</b>	個別施設計画	Đị .	
番号	種別	種別	対象	間接	事業者	*** 田 ニン	5 3	要素となる事		- 本 米	m ) ( = ")	.>>.de=	事業内	为容		市町村		H26	H27	H28	H29	H30	H31	(百万円)	費用便益比	策定状況	備考
A-1	住宅	一般	群馬県	直接	群馬県	群馬県コン	/////	ン地区暮らし・	こさわい舟生	争采	17/7	/ション施言	iX			高崎	Ш							29, 93	56	-	
																				合計				29, 936			
p. 明ません次上	attife (Attacher Alle																			<u> </u>			•			•	
B 関連社会資本 番号	事業 種別	地域種別	交付 対象	直接間接	事業者		要素となる事業名					事業内容		内容		市町村	<b></b>	事業集 H27 H28		施期間( H29	(年度) H30	H31		全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
	l	1			I	I										ı	l l			合計	l	· L		::		_	
C 1 効果促進事	業 (地 事業	或住宅計ī 地域	画に基づく 交付	直接												事業実施期間 (年度)						全体事業費					
番号	種別	種別	対象		事業者		要素となる事業名					事業内容			市町村名	†名 <b>-</b>	H27	H28	H29	H30	H31		(百万円)	· (i	備考		
																				合計				(	)		-
番号	_/k-651>	主体士ス	- レ <i>i</i> - ト n	<b>加</b> 待される	. 効 甲.															пи					+	<b> </b>	1
	番号 一体的に実施することにより期待される効果															VIII 3											
D 社会資本整備								1		to Mr. do		1	-	<b>主张上</b> 点		•			-t- W- rt-	<i>46</i> − #0 88	(Fr the)		_	1			]
番号	事業 種別					事業者 要素となる事業 (事業箇所)				名 事業内容 (面積等)				市町村	1名	H28	事業夫 H29	施期間 ( H30	(年度) H31	H32	<u></u>	全体事業費 (百万円)	- di	<b></b>			
													-							合計			1				-
番号	一体的に	実施する	ことにより	期待される	効果															н ні						<b> </b>	∃
※交付対象事業に	ついては	できるこ	だけ個別路	線ごとに記	載すること						-						-					-	-				J

## (参考) 社会資本総合整備計画 事後評価書

令和4年5月

計画の名称	群馬県コン	ベンション施設を中心	ション施設を中心とした魅了あるまちづくり									
計画の期間 平成26年度 ~ 平成:		~ 平成31年度 (	(6年間)		交付対象	群馬県						
						・ ・の高崎王村スマートインターチェンジにも近く、高速交通網により、周辺各地へのアクセスが容易である。また、平成27年の北陸新幹線の開業もあり、その拠点性が高 まちづくりを行い、周辺地域及び県内各地に賑わいを創出し、本県の発展を目指す。						
2. 事業効果の発現状況、目	標値の達成状況											
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の	)発現状況		・新型コロナウイルス	⊼感染症蔓延の影響により、一□	時閉館をするなど、	年間を通した運営が出来なかったため、交流人口の増加によるにぎわいの創出は目標に比べ限定的となったが、イベント開催時には多数の県民が集い盛況であった。						
Ⅱ 定量的指標の達成状況		指標①(高崎駅の乗 車人数を計測する)	最終目標値		目標値と実績値 に差が出た要因	新型コロナウイルス感染症の蔓延により不要不急の外出自粛要請や県境をまたぐ移動の自粛要請などの影響による						
			最終実績値	20,207人/日	に定が山に安囚							
		指標②(来場者数を	最終目標値			新型コロナウイルス感染症のまん延を原因とした緊急事態宣言の影響により、施設オープンが 6 月にずれ込んだことや群馬県の警戒度の上昇に伴い閉館を行ったこと、						
		計測する)	最終実績値	146,118人/日	に差が出た要因	また、県境をまたいだ移動の自粛や不要不急の外出自粛要請を原因とした催事の中止により来場者が当初見込みから少なくなった事による						

## Ⅲ定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)

## 3. 特記事項(今後の方針等)

・地域企業の利用は比較的堅調であるため、地域住民や県民が参加出来るニューノーマルに対応したイベント等の誘致により、にぎわいの創出に努める。

参考図面(社会資本整備総合交付金)

